

発達障害相談事業 ・ 2017年の概況

電話による発達障害相談および大学外教育・医療機関における発達障害相談

1. 実施回数 (電話相談のみ)

電話受付 : 150回

(2016年度より、乳幼児期から学齢期までを中心・対象とすることとした)

第1期 : 平成29年1月5日 ~ 3月17日 40回

第2期 : 平成29年4月10日 ~ 7月14日 54回

第3期 : 平成29年9月11日 ~ 12月22日 56回

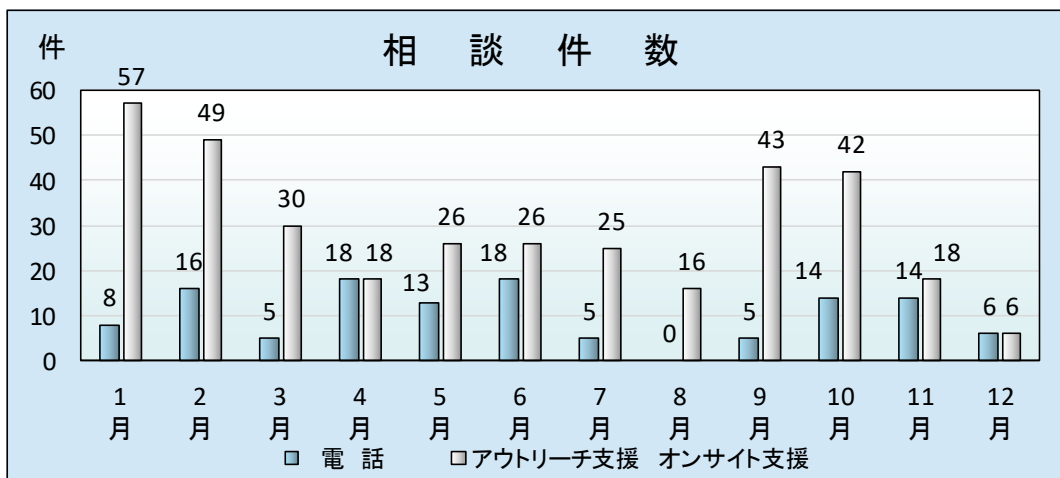
2. 相談件数 (電話相談 + アウトリーチ支援オンサイト支援) のべ478件 (図1)

《 相談のべ件数 》

(単位 : 件)

のべ件数	電話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
第1期 1月~ 3月	29	136	165
第2期 4月~ 8月	54	111	165
第3期 9月~ 12月	39	109	148
計	122	356	478

《 電話・アウトリーチ支援 オンサイト支援 月別相談件数 》



(図 1)

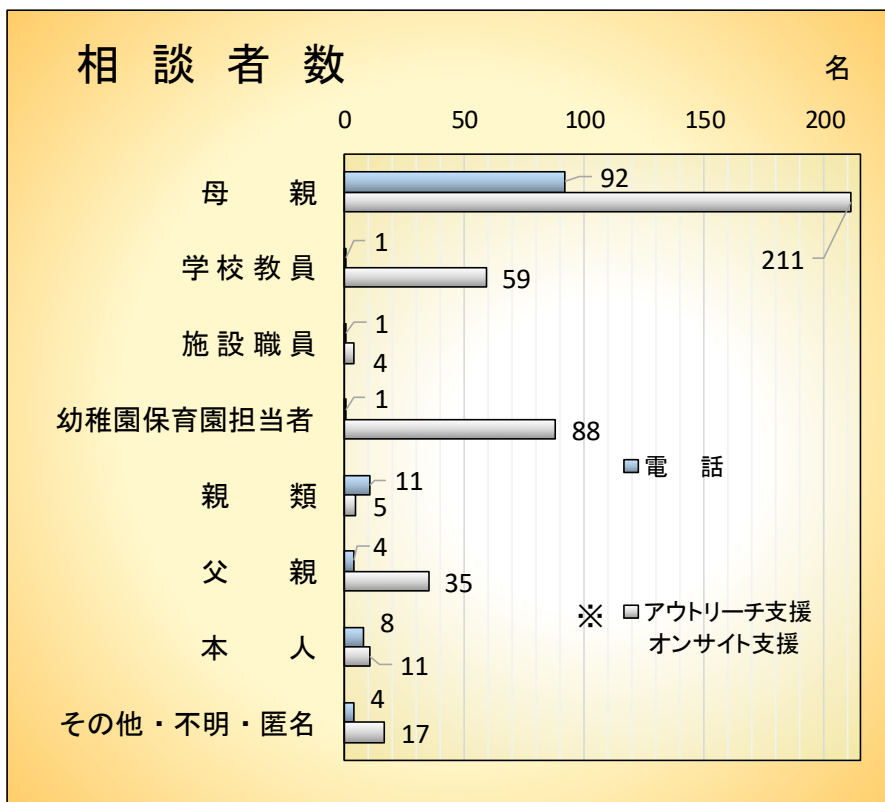
3. 相談者および相談の主訴分類

1) 相談者の分類 (図2)

(単位：件)

相談者の分類	電話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
母親	92	211	303
学校教員	1	59	60
施設職員	1	4	5
幼稚園保育園担当者	1	88	89
親類	11	5	16
父親	4	35	39
本人	8	11	19
その他・不明・匿名	4	17	21
計	122	※ 430	552

※ 複数の相談者が同席していた場合、各々をカウントした。
同席者数は74名であり、事例数は356である。



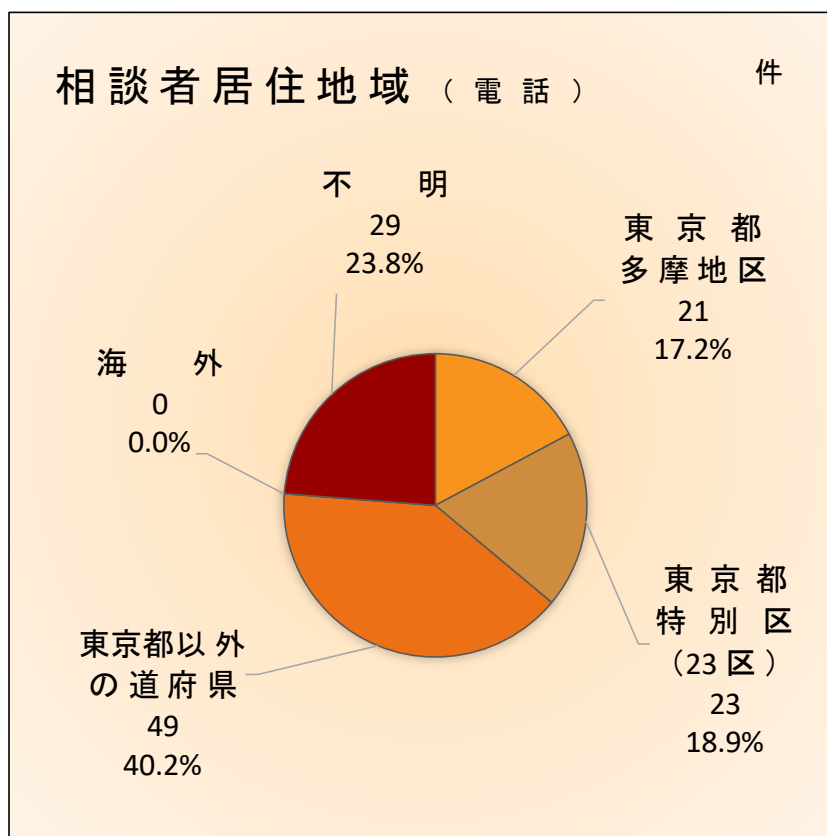
相談者の分類 (図2)

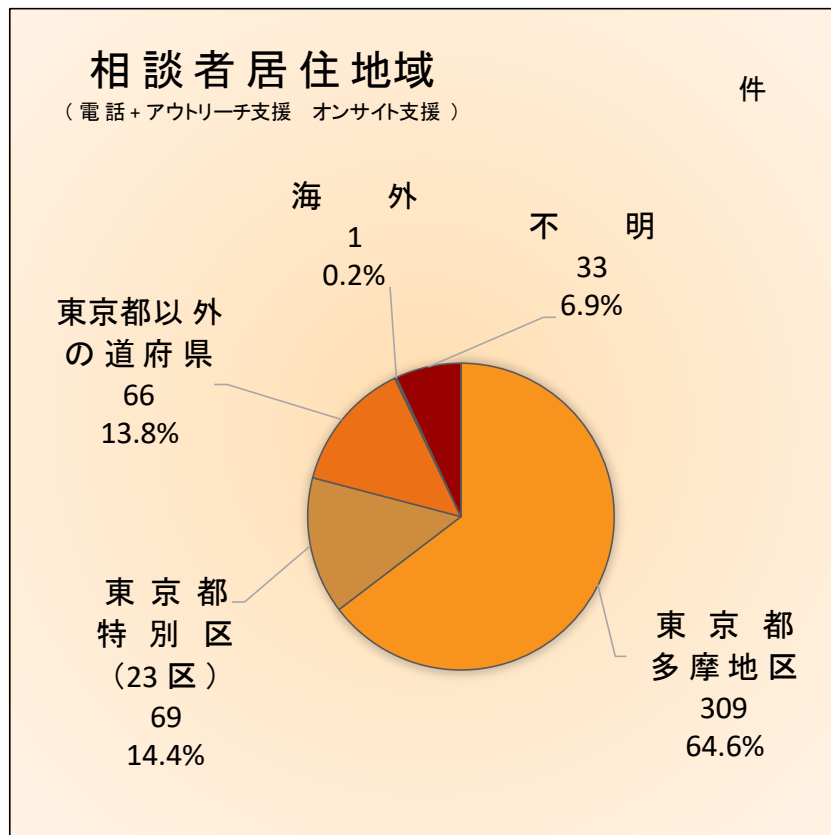
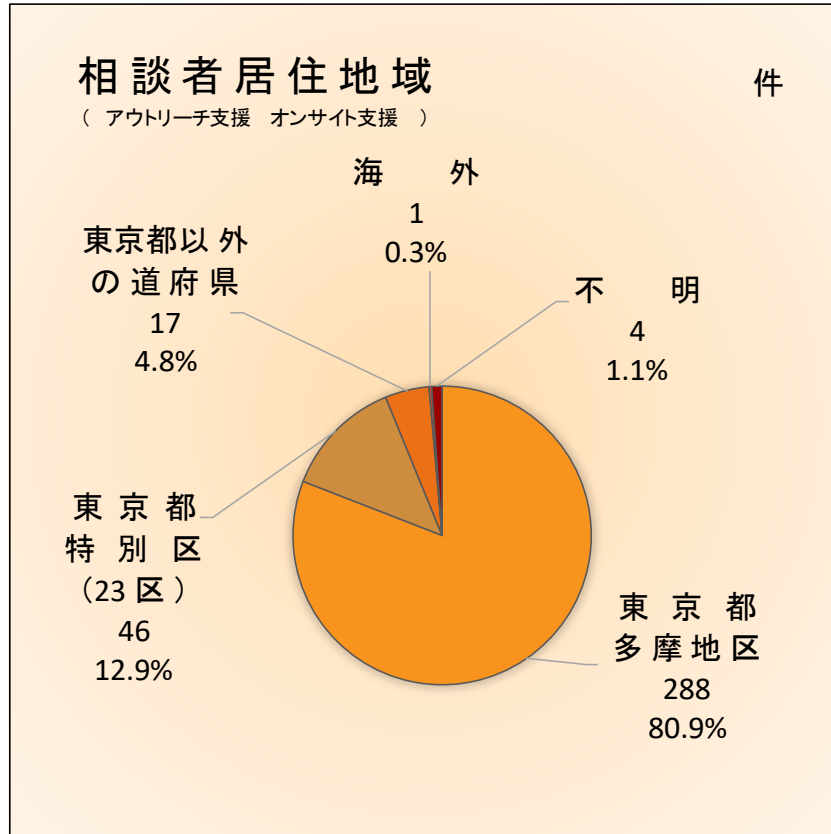
※ 複数の相談者が同席していた場合、各々をカウントした。
同席者数は74名であり、事例数は356である。

2) 相談者の居住地域 (図3)

(単位 : 件)

居住地域	電話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
東京都多摩地区	21	288	309
東京都特別区(23区)	23	46	69
東京都以外の道府県	49	17	66
海外	0	1	1
不明	29	4	33
計	122	356	478

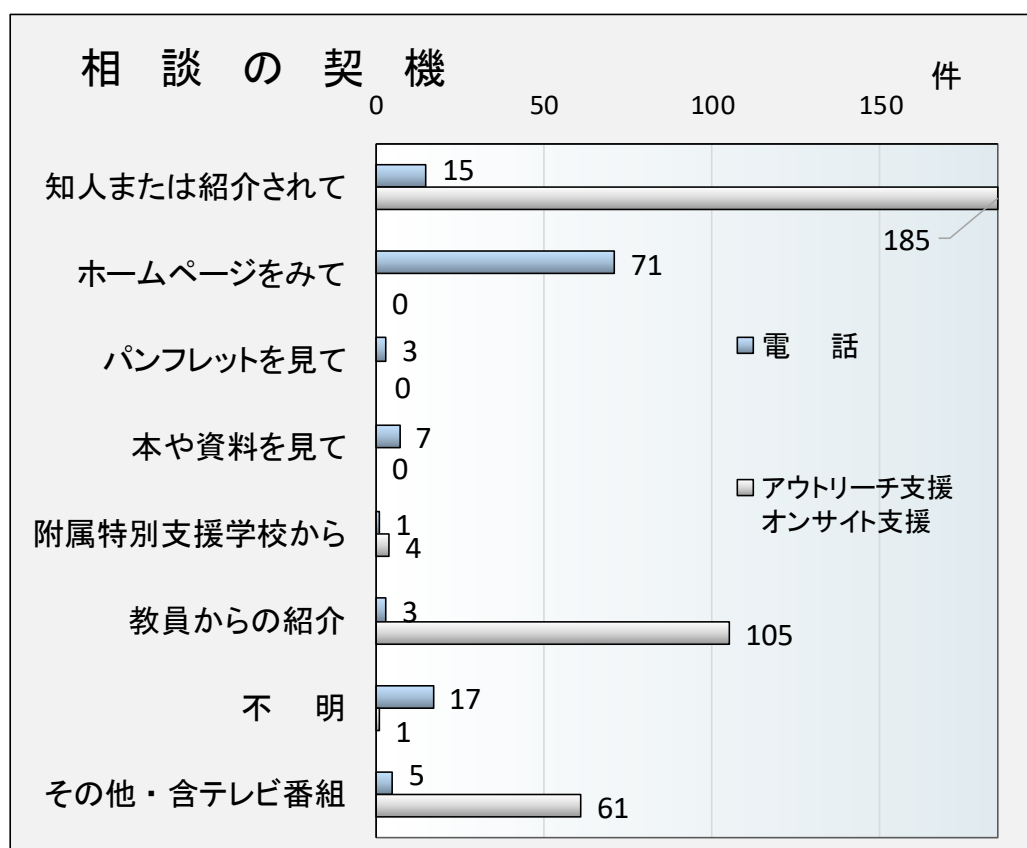




相談者の居住地域 (図3)

3) 相 談 の 契 機 (図 4 478 件)

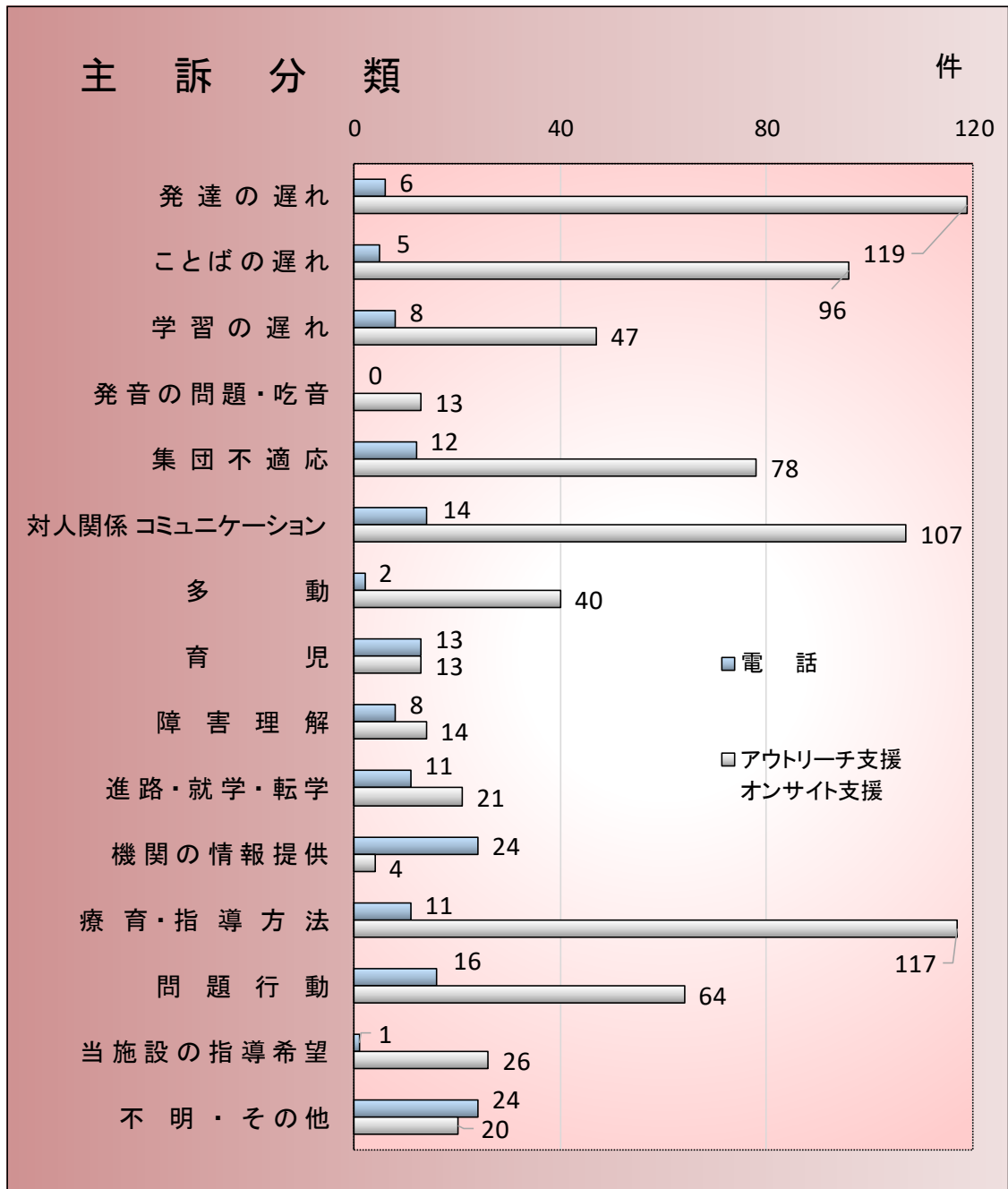
契 機	電 話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
知人または紹介されて	15	12.3	185	52.0	200	41.8
ホームページをみて	71	58.2	0	0.0	71	14.9
パンフレットを見て	3	2.5	0	0.0	3	0.6
本や資料を見て	7	5.7	0	0.0	7	1.5
附属特別支援学校から	1	0.8	4	1.1	5	1.0
教員からの紹介	3	2.5	105	29.5	108	22.6
不 明	17	13.9	1	0.3	18	3.8
その他・含テレビ番組	5	4.1	61	17.1	66	13.8
計	122	100.0	356	100.0	478	100.0



相 談 の 契 機 (図 4)

4) 主 訴 分 類 (図 5 相 談 者 か ら の 重 複 相 談 件 数 934 件)

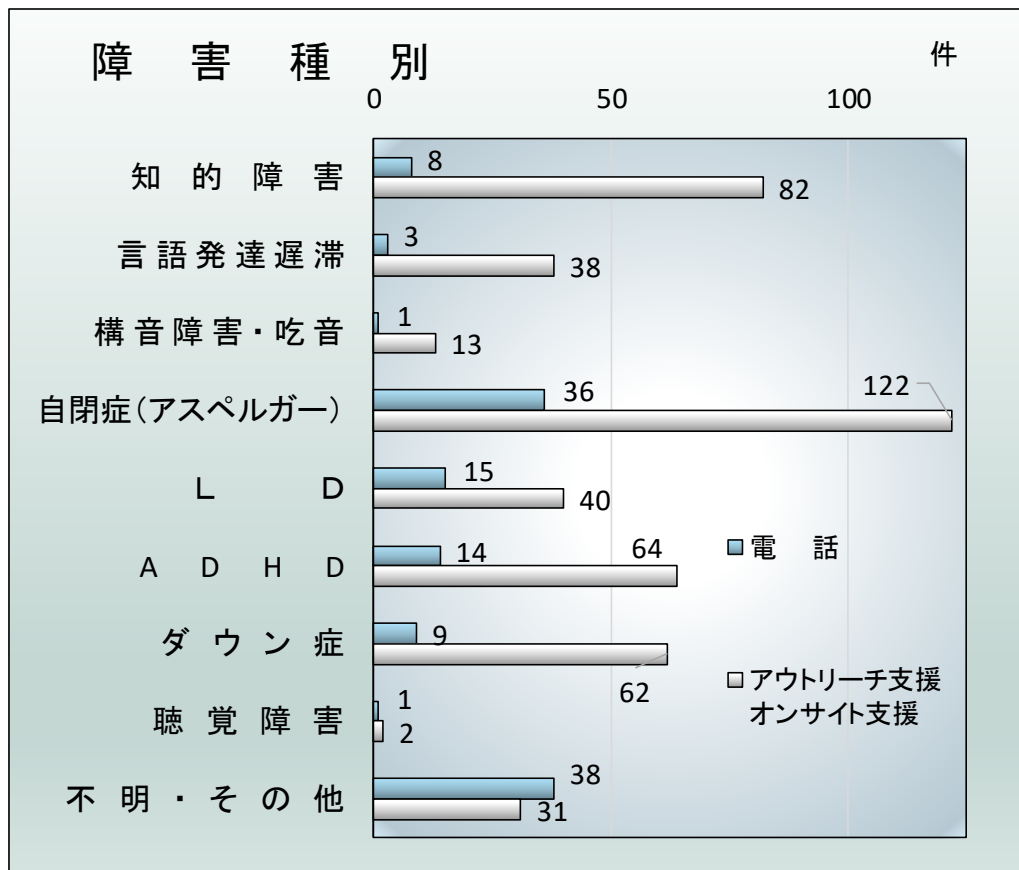
主 訴 分 類	電 話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
発達の遅れ	6	4.9	119	33.4	125	26.2
ことばの遅れ	5	4.1	96	27.0	101	21.1
学習の遅れ	8	6.6	47	13.2	55	11.5
発音の問題・吃音	0	0.0	13	3.7	13	2.7
集団不適応	12	9.8	78	21.9	90	18.8
対人関係・コミュニケーション	14	11.5	107	30.1	121	25.3
多 動	2	1.6	40	11.2	42	8.8
育 児	13	10.7	13	3.7	26	5.4
障 害 理 解	8	6.6	14	3.9	22	4.6
進路・就学・転学	11	9.0	21	5.9	32	6.7
機関の情報提供	24	19.7	4	1.1	28	5.9
療育・指導方法	11	9.0	117	32.9	128	26.8
問 題 行 動	16	13.1	64	18.0	80	16.7
当施設の指導希望	1	0.8	26	7.3	27	5.6
不 明 ・ そ の 他	24	19.7	20	5.6	44	9.2
計	155		779		934	



相談の主訴（図5重複あり）

5) 相談主訴の対象や内容の障害種別 (図6 重複あり障害児・者 579件)

対象や種別	電 話		アウトリーチ支援 オンサイト支援		計	
	件	%	件	%	件	%
知的障害	8	6.6	82	23.0	90	18.8
言語発達遅滞	3	2.5	38	10.7	41	8.6
構音障害・吃音	1	0.8	13	3.7	14	2.9
自閉症(アスペルガー)	36	29.5	122	34.3	158	33.1
L D	15	12.3	40	11.2	55	11.5
A D H D	14	11.5	64	18.0	78	16.3
ダウン症	9	7.4	62	17.4	71	14.9
聴覚障害	1	0.8	2	0.6	3	0.6
不明・その他	38	31.1	31	8.7	69	14.4
計	125		454		579	



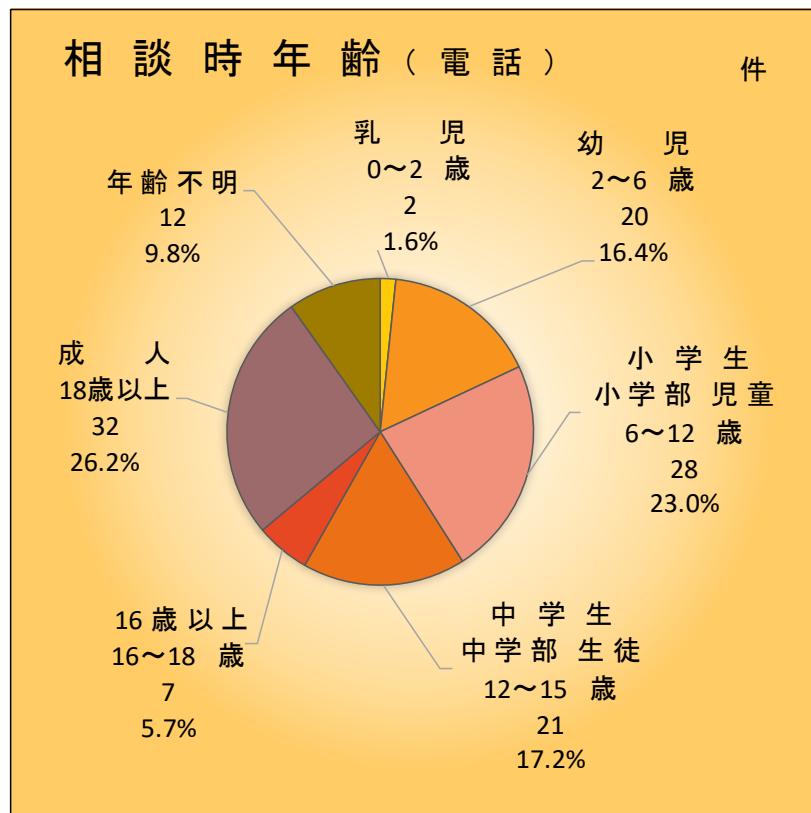
相談主訴の対象や内容の障害種別 (図6 重複あり)

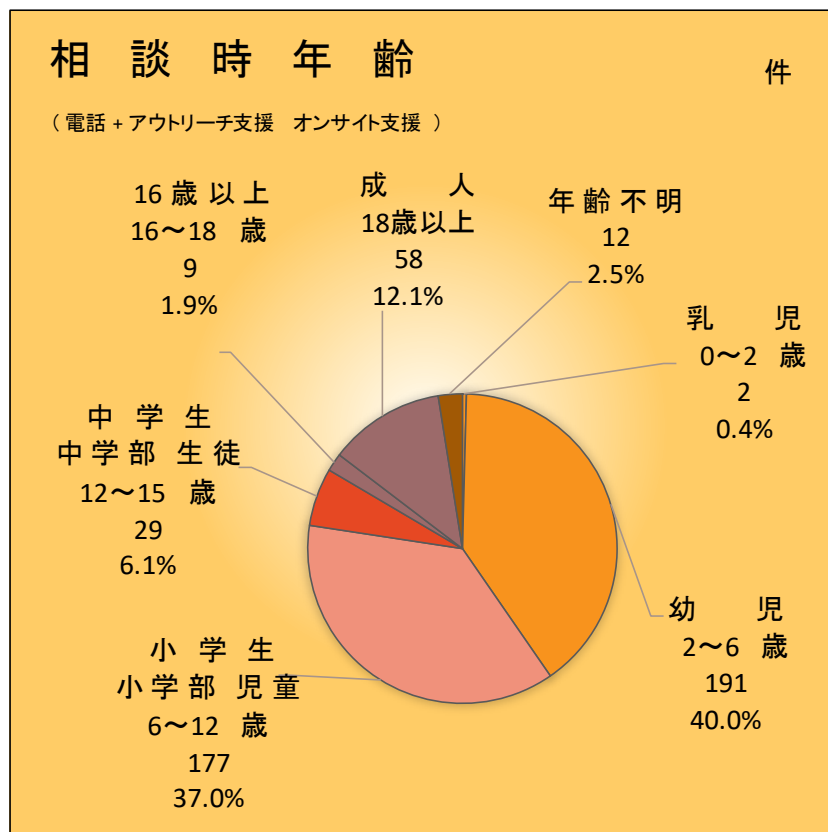
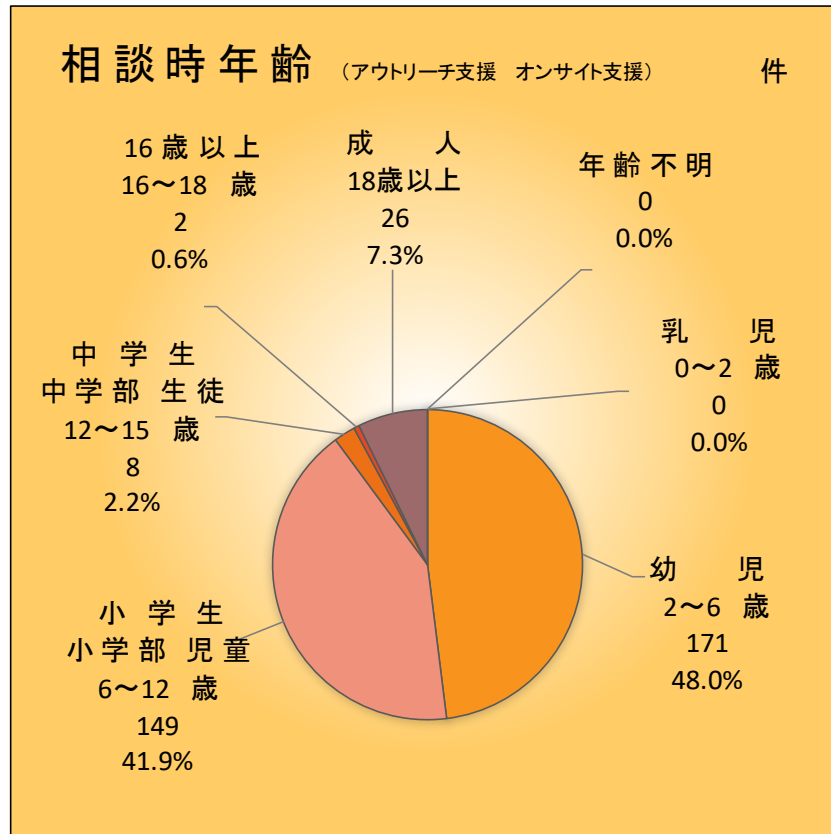
6) 相談主訴の対象である障害児・者の年齢構成 (図7)

(単位 : 件)

相談時年齢	電 話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
乳 児 0~2 歳	2	0	2
幼 児 2~6 歳	20	171	191
小学生 小学部 児童 6~12歳	28	149	177
中学生 中学部 生徒 12~15歳	21	8	29
16 歳 以上 16~18 歳	7	2	9
成人 18 歳 以上	32	26	58
年 齢 不 明	12	0	12
計	122	356	478

(電話相談に於いては、2016年度より、乳幼児期・学齢期迄を中心・対象とすることとした)



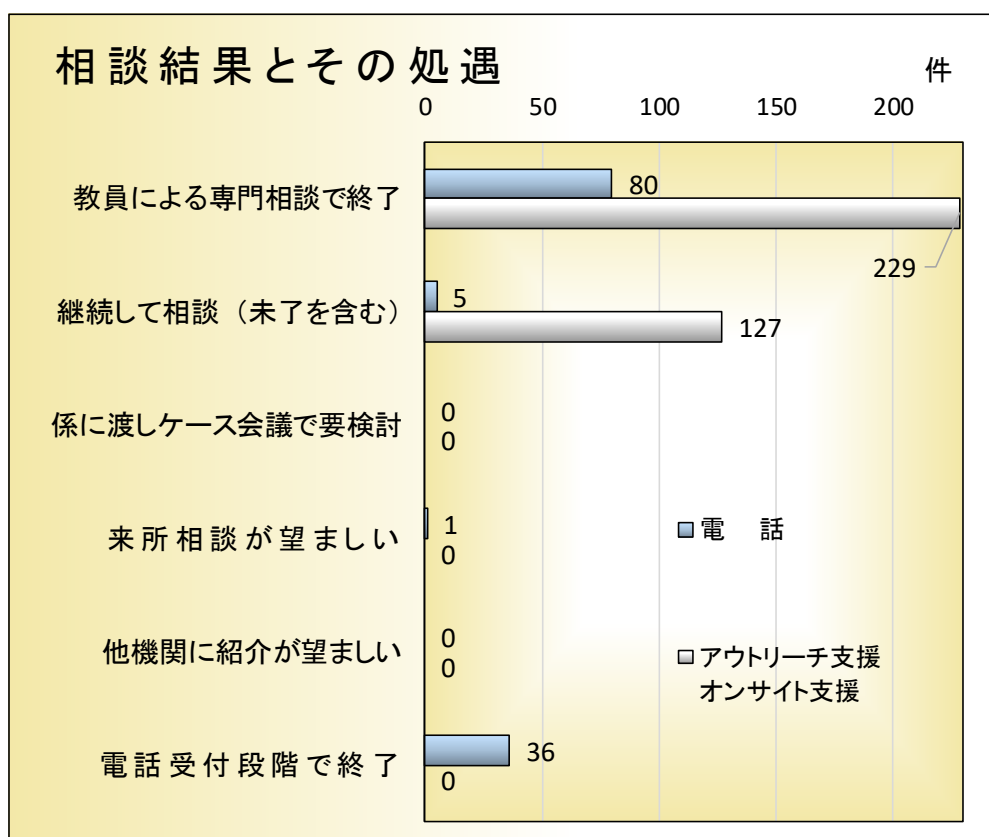


相談主訴の対象である障害児・者の年齢構成 (図 7)

7) 相談結果とその処遇 (図 8 478 件)

(単位 : 件)

結果と処遇	電 話	アウトリーチ支援 オンサイト支援	計
教員による専門相談で終了	80	229	309
継続して相談 (未了を含む)	5	127	132
係に渡しケース会議で要検討	0	0	0
来所相談が望ましい	1	0	1
他機関に紹介が望ましい	0	0	0
電話受付段階で終了	36	0	36
計	122	356	478



相談結果とその処遇 (図 8)

以 上